



小樽商科大学校歌

金鱗おどろ 渺々の

あけぼの 緋う浪の唄

エルの花に 若人の

涯なき 望み 数と 秘めて

夢美やいの

謡ヶ丘よ

ニ夕陽映 中つ 白樺の

梢をわたつ 凡の唄

慈愛の山のふもとららに

銀翼みかき 駿足 紉つて

唄けがらかの

謡ヶ丘よ





清水主事

③



室谷賢治郎教授



松尾正路教授



木部林二教授



武隈良一教授



岡本理一教授



久木久一教授



木曾栄作教授



川村三千雄教授



石河英夫教授



木村増三助教授



金巻賢字教授



川原鳳策教授



坂口伸六郎助教授



麻田四郎助教授



玉井武助教授



速川浩助教授



浜林正夫助教授



広田二郎助教授



古瀬大六助教授



川上久寿助教授



前田利道助教授



坂井一郎講師



一色 忠 良



藤沢止也助教授



吉武清彦講師



小宮英太郎助教授



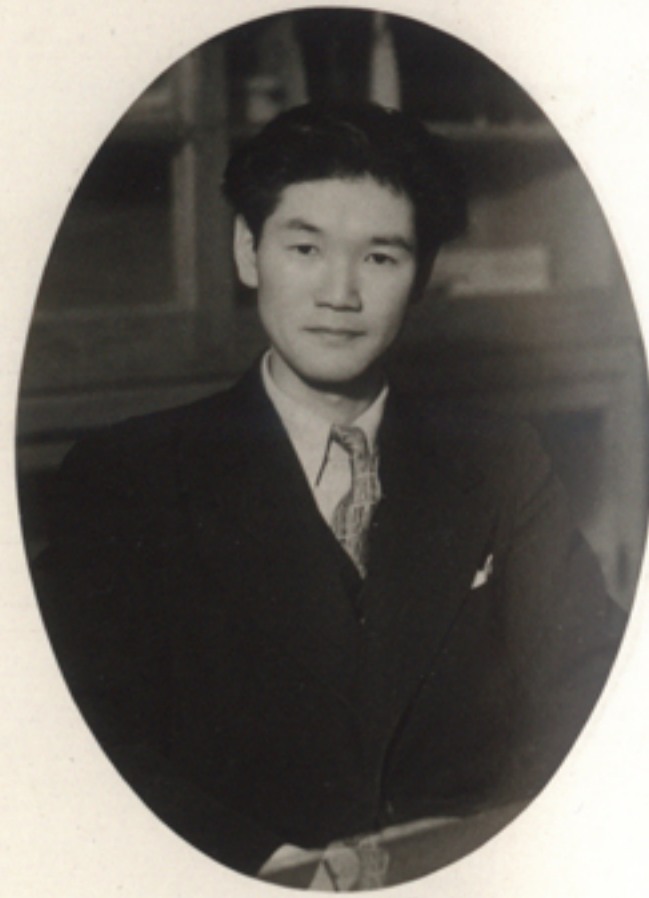
竹内 清講師



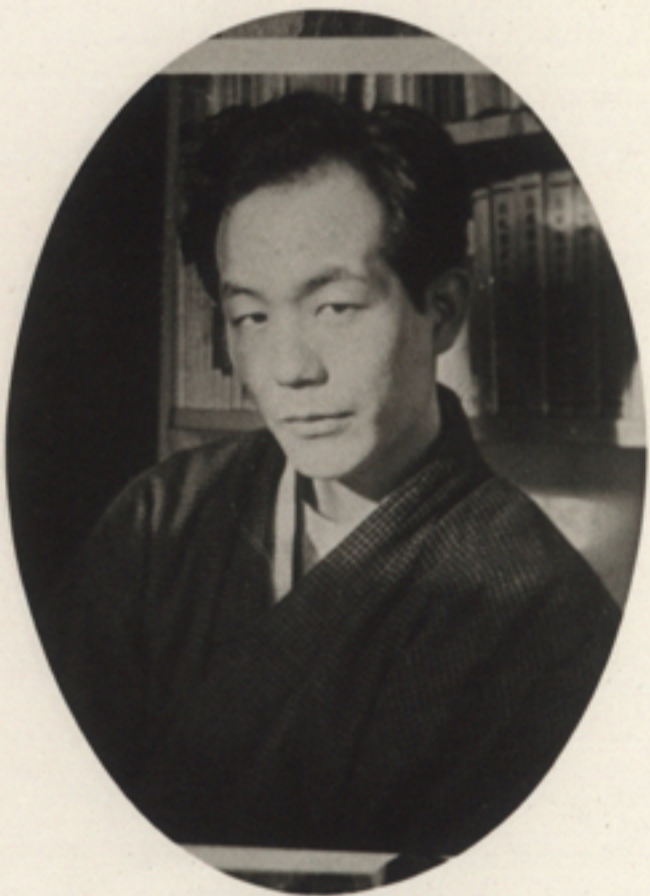
北市陽一講師



鈴木秀雄講師



久野光朗講師



桑原輝路講師



長谷部亮一助教授



花村哲夫助教授



北村講師



早川三代治教授



花田稔事務長



山田昇学生係長



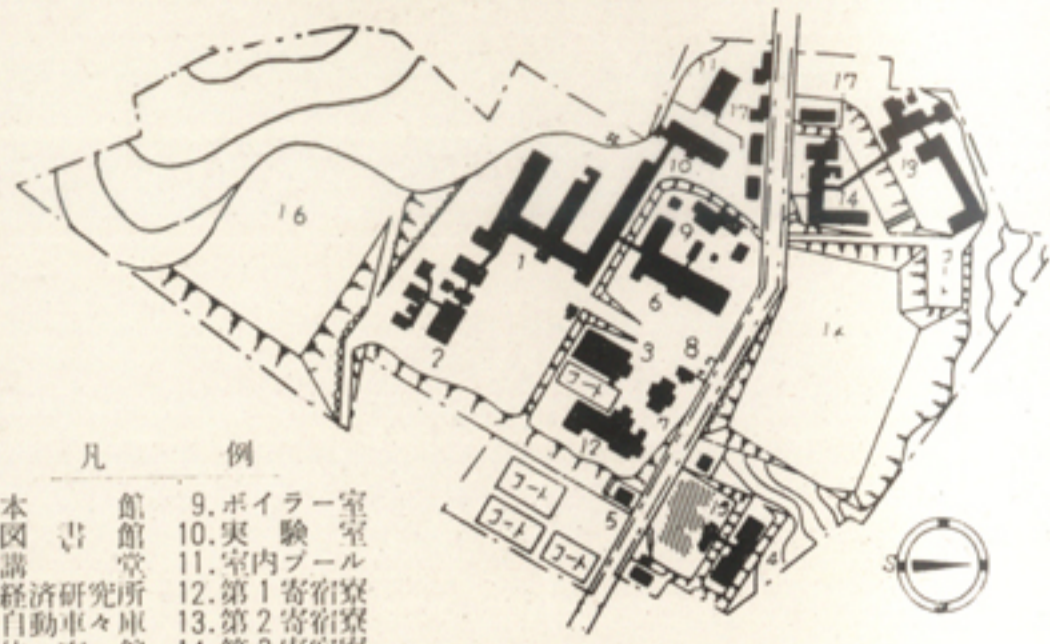
村瀬光源職員



小原フミ職員

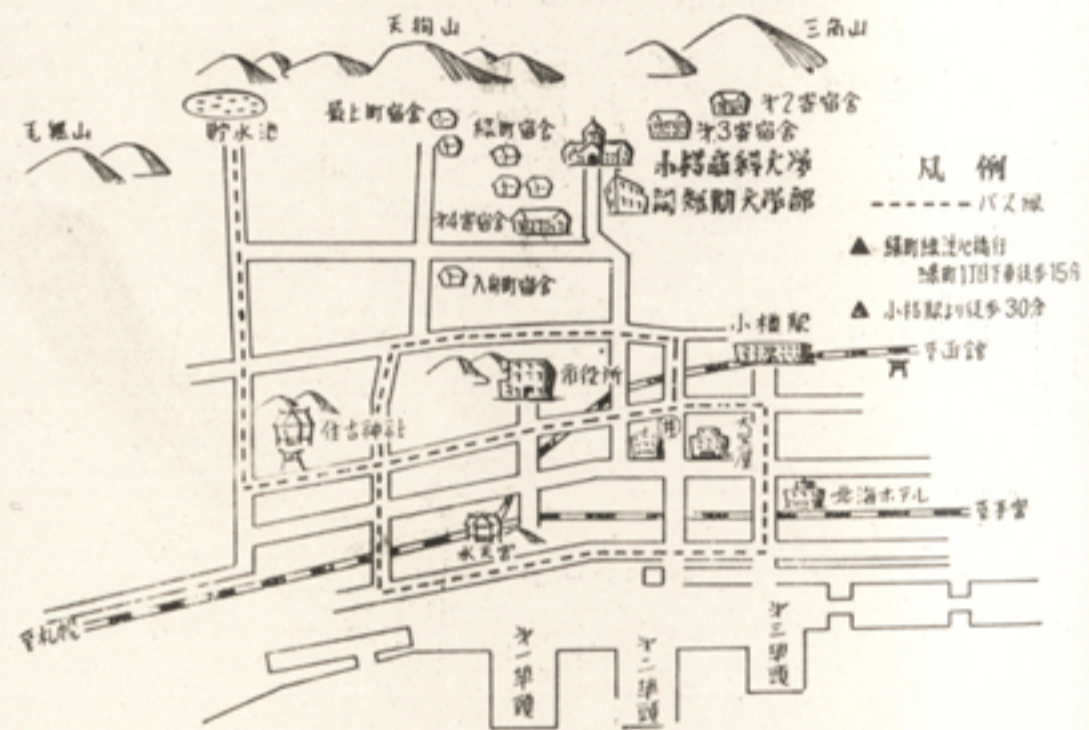


小樽商科大学配置圖



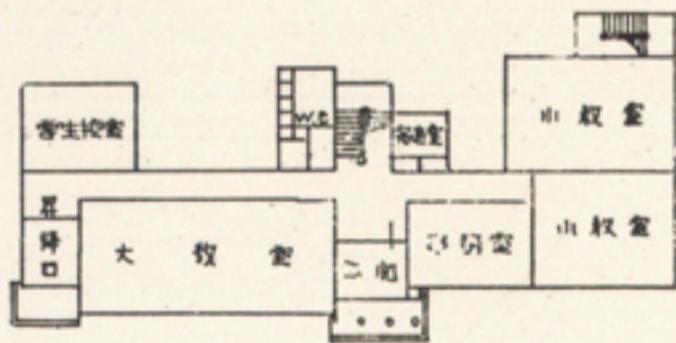
- | 凡 例 | |
|----------|-----------|
| 1. 本館 | 9. ボイラー室 |
| 2. 図書 | 10. 実験室 |
| 3. 講堂 | 11. 室内プール |
| 4. 経済研究所 | 12. 第1寄宿舍 |
| 5. 自動車庫 | 13. 第2寄宿舍 |
| 6. 体育館 | 14. 第3寄宿舍 |
| 7. 柔道場 | 15. 短期大専部 |
| 8. 門衛 | 16. 運動場 |
| | 17. 職員宿舎 |

小樽商科大学所在地略圖

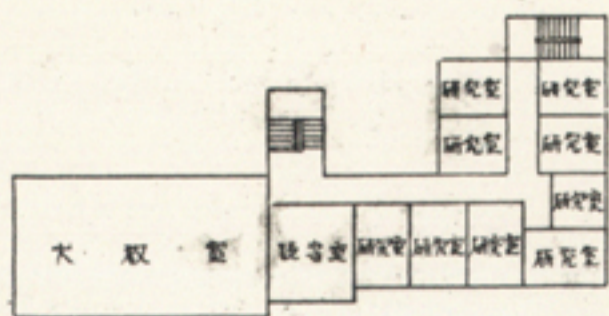


小樽商科大学短期大専部新校舎平面図

縮尺 0 5

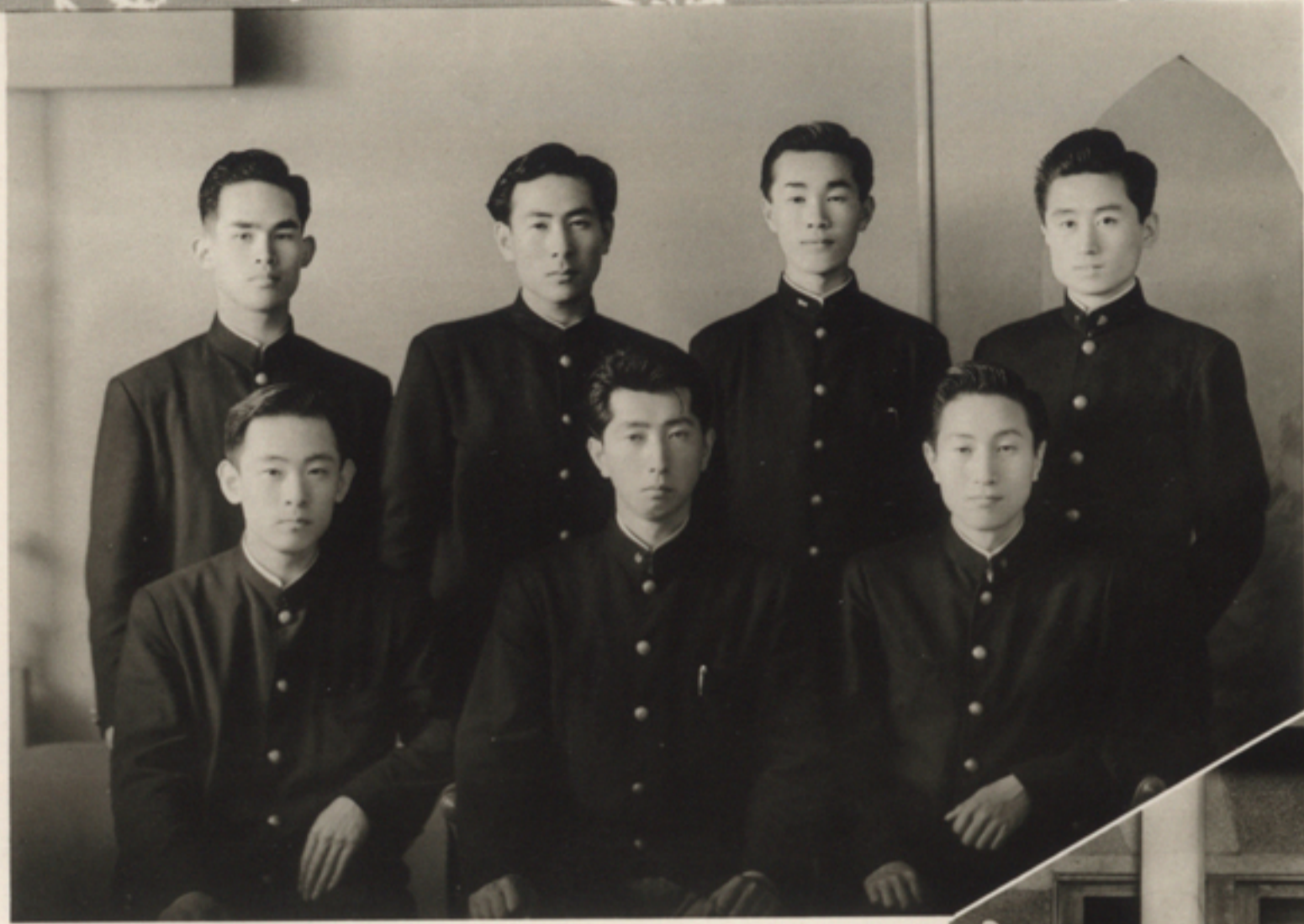


1階平面図



2階平面図





学
友
の
集



学友の集





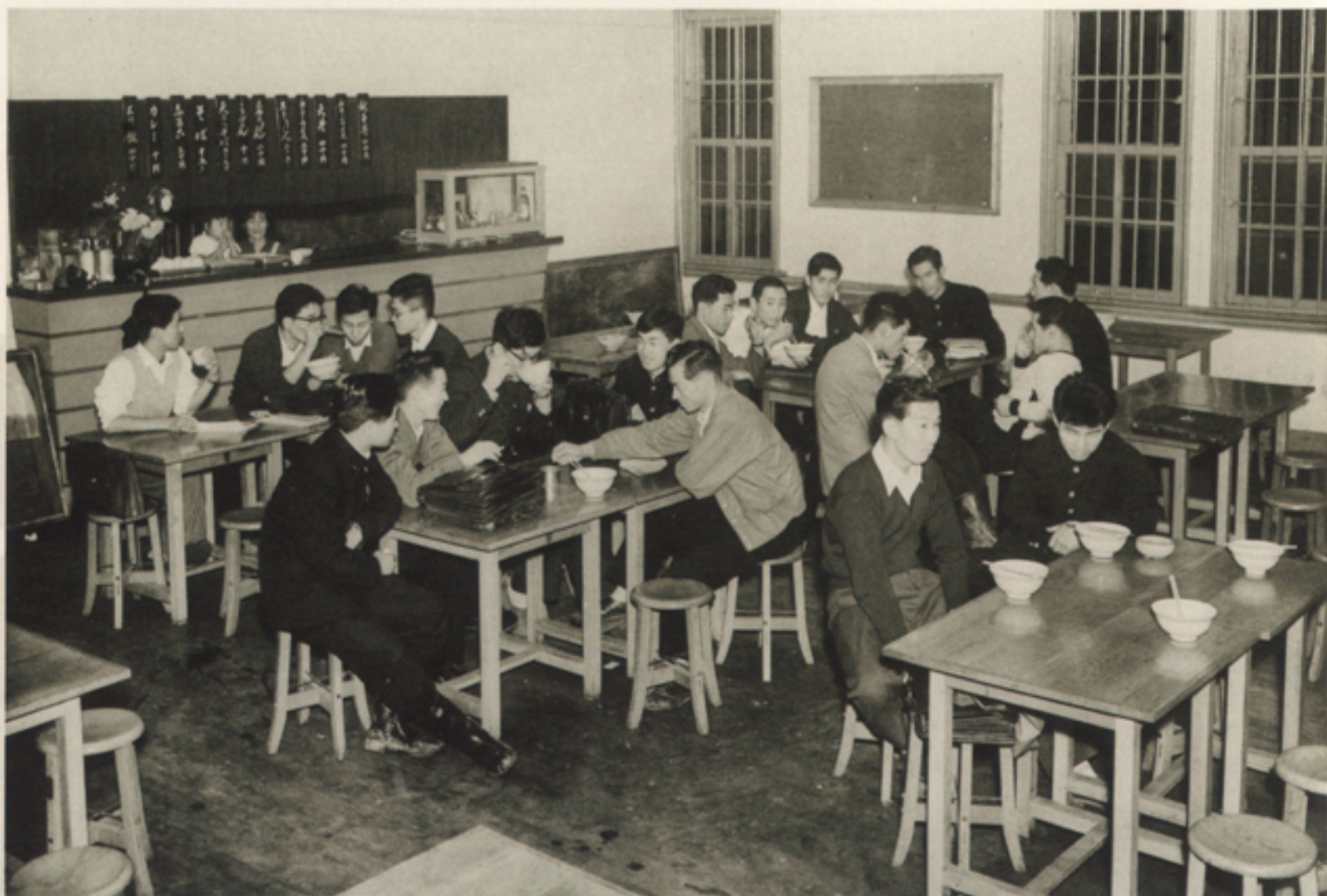
学友の集



敬日の新学生会



友
会



学生ホール



講義風景

灯のもとに



☒ 書室



講義風景

教育実習と
クラブ活動



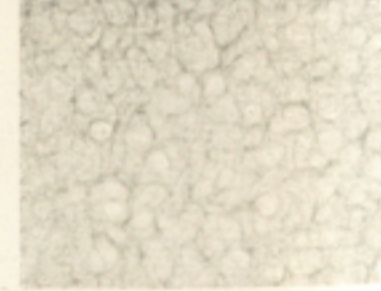
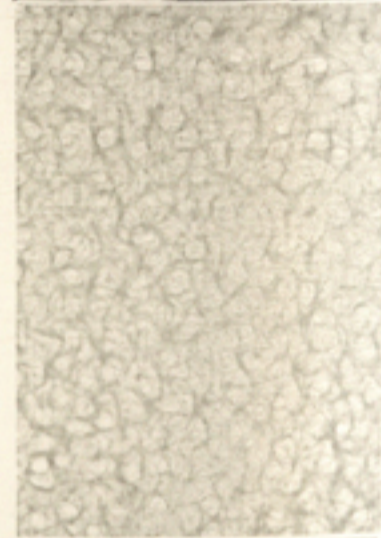
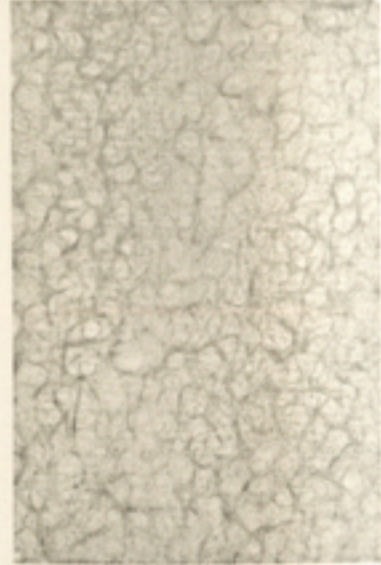
英語部





対

北



大



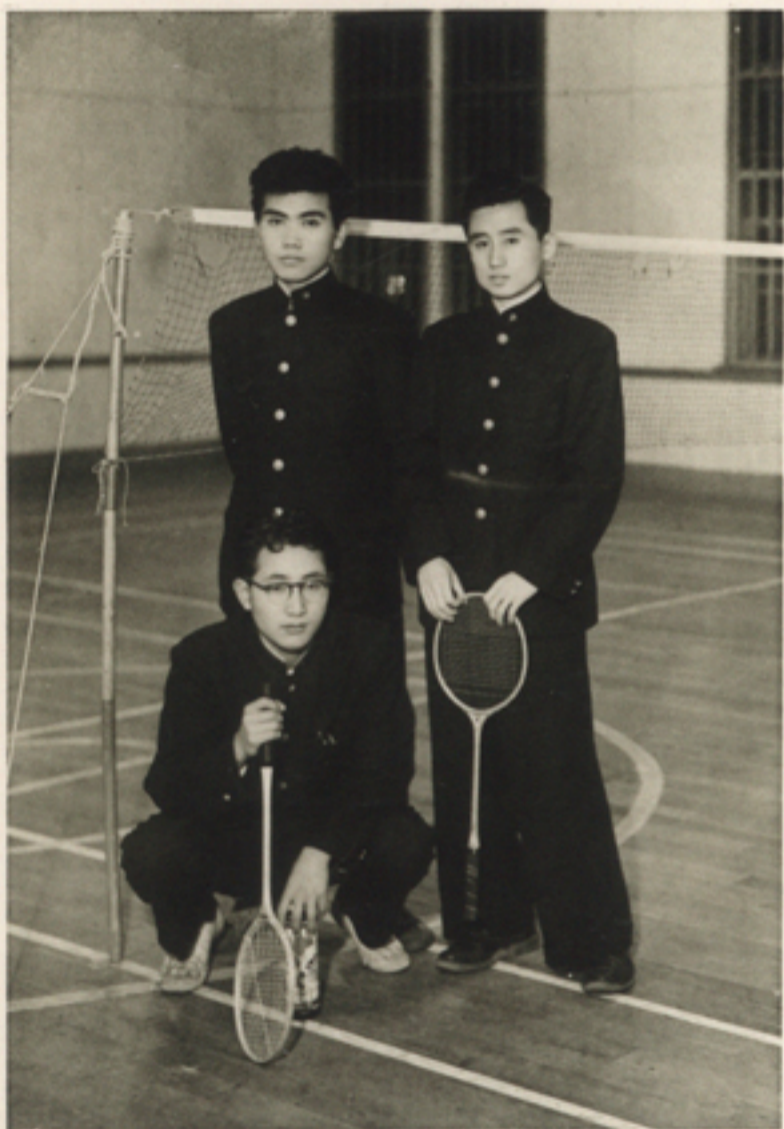
戦



学友会



英語部



バドミントン部



ヨット部



文芸部

～ 旅行の思い出 ～





浅野忠男



船倉博



布施忠憲



深浦辰雄



藤原昇司



平山和子



五島孝弥



八反田一元



長谷川賢治



長谷川武利



花輪常雄



畠 忠正



平埜英治



堀江経三



伊藤徹也



伊藤武士



伊藤賢一



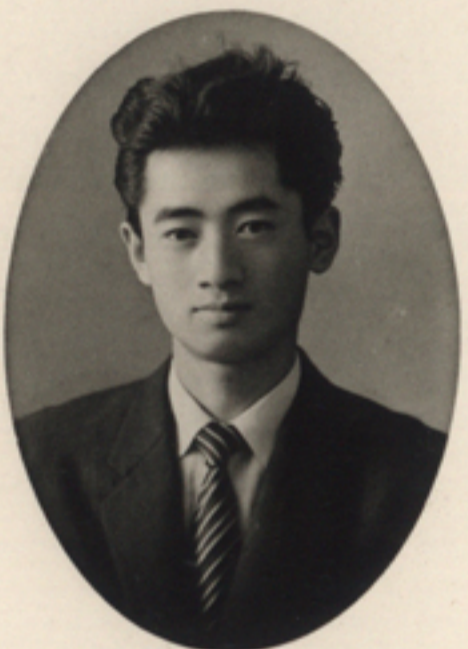
伊藤亨



岩田朗



石山喜一



石田和稔



井筒康夫



加納洋一



川守田正康



角沢知二



川崎安夫



菊地一



木村実



久富和仁



国安義春



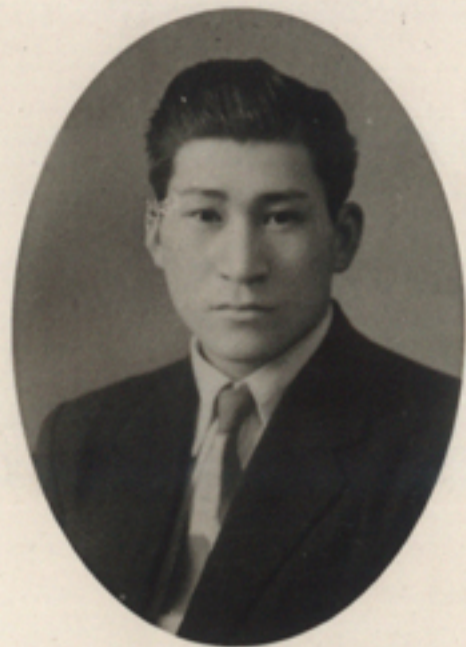
計良陽三



近藤功



小林定典



小林昭夫



小平満



増田正直



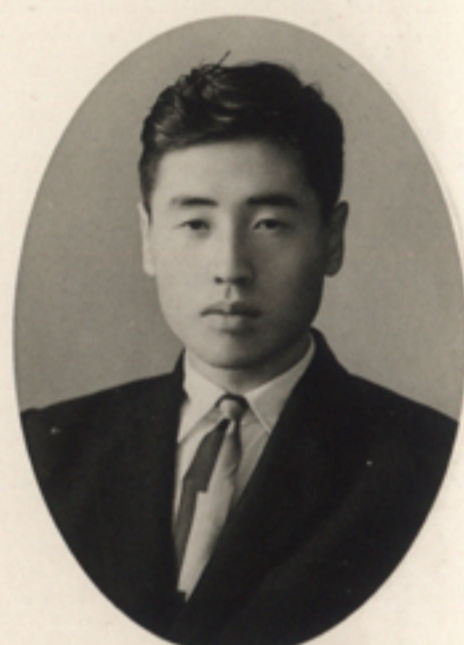
松浦一夫



宮下健二



三宅賢治



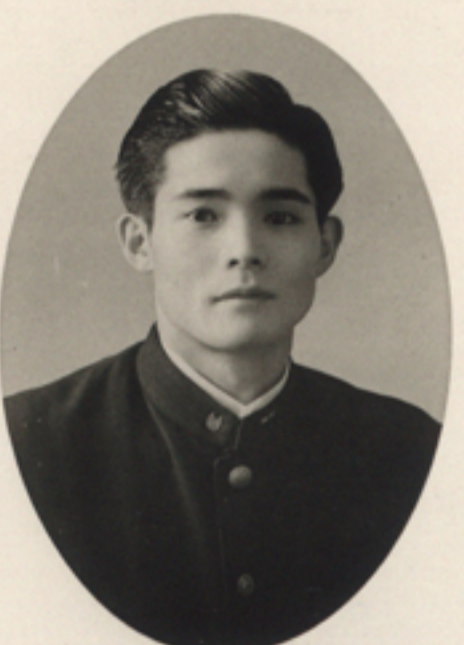
南出和徳



村上保雄



村山孝也



村田清



向擘



森田荘一



森久美



中田明



中井昭一



永山 広作



中沢 侑子



西基 展先



西田 清一



野月 静也



落合 俊忠



尾崎 清治



岡田 弘



佐藤 慶太郎



沢田 幸治



菅原 民生



沢田 健一



佐藤 正子



沢口 清二



佐々木 一義



佐藤 優



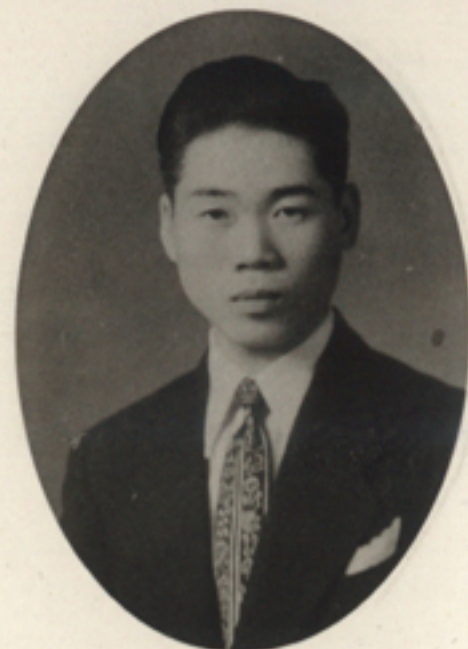
島田 稔



霜野重亀



下川正昭



島 三夫



須藤芳孝



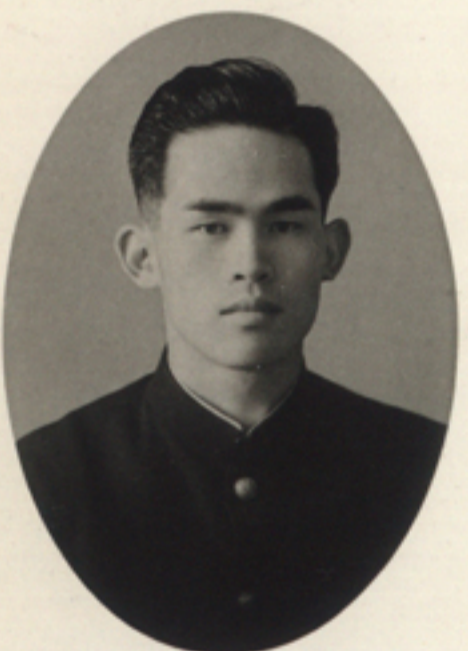
鈴木一誠



田田先弘



高島 稔



高橋義輔



高橋 力



竹山克朗



武田知之



寺井 昭



碓井常平



牛木 司



植崎俊博



編集後記

一日のアルバイト、労働からの疲労が
 急激に感じられたのは「地獄坂」であった。
 一、その路上に映じた学灯の光は
 秋々学生工のみ許された世界の形成であり
 多き心のオアシスでもあった。
 学舎に静かにみだされた灯の中、秋々
 は数多くの思い出を作った。それら
 真新——君達の眼前に展開する
 のはこの「アルバム」である。
 アルバムは実に我々の生きた歴史である。
 このアルバムは、我々の時、誰しも青春の
 感激と真善美を愛する下向きな生活の
 足音を感じるであろう。小さい努力の堆積
 たる美しい心の断片、我々が失わぬ
 ように努力するならば、これ程尊い生き方は
 あるだろうか。五年後、十年後、誰か
 このアルバムを手玉にする時、美しい灯の光の中
 に、永入し、師恩と友愛が輝くように、遠くまで。

アルバム編成委員

- 碓井常平
- 岡田弘
- 山崎安夫
- 平山和子
- 深浦辰雄
- 近藤功
- 高島稔

制作者

小橋市福徳町
 加藤写真館

昭和33年3月

【非売品】

謹製 加藤写真館
小樽市稲穂町第二大通り電話30417

印刷 株式会社 平井真美館
奈良市西木辻町安楽59 電話 3775~6
東京都品川区北品川15-439 電話 4825~6
